



■ 宝田神社

たからだんじゅ

夜須町出口地区の宝田神社秋季大祭には「出口獅子舞」が奉納されます。灯明台前へ御神幸が出て、もち投げや「若衆組」による獅子舞が演じられます。

10月21日(日)今年はお休み中とのことで『出口獅子舞』は披露されませんでした。太鼓打ちの熱のこもった太鼓の奉納に地域の人は「こんなに上手にたたけるのならぜひ来年は獅子舞を復活させたい!」と意気込んでいました。

御神幸(おなばれ)...祭事するとき、神体はその鎮座する神社から他所へ赴くこと

野市

■ 野々宮神社

のみやじんじゅ

寿永元年(1182)、夜須城主夜須七郎行家が平家の追っ手から逃れた源希義を救うために、この野々宮神社まで来たといわれています。

10月26日(金)秋祭りでは神職の人による浦安の舞が奉納され、太鼓や法螺貝を先頭に御神幸が行われました。



浦安の舞...神前神楽の代表的な1つ

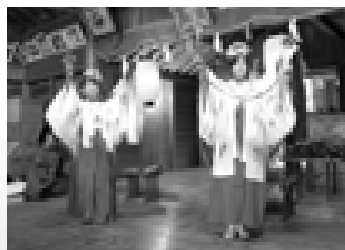
吉川

■ 西徳善八幡宮

にしとくぜんはちまんぐう

吉川支所の隣にあるお宮の境内には樹齢600年ともいわれるクスノキの大木が、御神木として祭られています。秋祭りは前日の宵祭りから始まり、西徳善八幡宮から大八幡宮へ神体を迎えに行きます。

11月1日(木)御神幸では、見物の小学生を獅子が驚かすなどユーモラスな場面も。両神社では吉川小5・6年生の2人が浦安の舞を奉納しました。



夜須

絶やさずに伝えていきたい

地域の秋祭り

香南市にはたくさんのお祭りの神社があり、秋には各地で地区の氏子による趣向を凝らした秋祭りが行われています。昔は獅子舞の奉納があった神社も今は演じ手があらず、獅子頭をもてあまして現状もあります。娯楽や情報があふれる今、忙しい日常の中で地域の神祭や祭りにふれる機会が少なくなっているかもしれません。生活の中にあつた神社や遊び場としての境内が忘れられようとしています。その風景や神社にまつわる話、地域からの声を市内13カ所の秋祭りの様子と一緒に紹介します。



野市

■ 立山神社

たてやまじんじゅ

立山神社棒術獅子舞は市無形民俗文化財に指定されており、秋祭りでは黒装束の隊士たちが紅白にわかれて棒術・獅子舞を披露します。以前は御神幸にも同行していましたが棒術隊士の人数不足により、現在は神社での奉納のみになっています。

11月1日(木)今年には神社のトイレの落成もあり、もち投げなどにたくさんの地域の人が集まりました。



受け継ぎたい

ふるさとの祭り

天狗はいたずらが大好き
獅子をてがいにいく前に
小さい子どもを驚かしては
よろこんでいます